

蒲生干潟周辺の塩分濃度 51

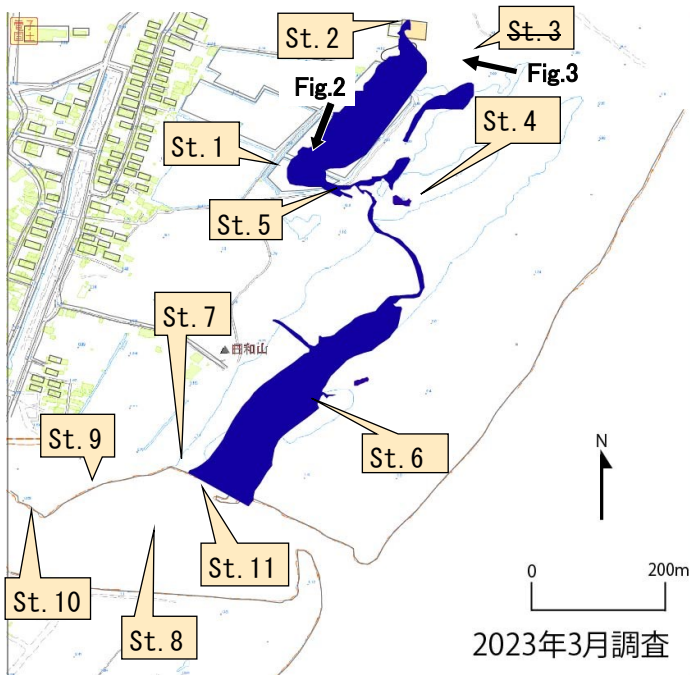


Fig.1 2023/3/17 採水点

Table.1 2023. 3月 塩分濃度(%)

採水点	2023 3/17	2023 2/22	増減	2022 3/16	増減
St. 1	2.0	2.9	-0.9	2.3	-0.3
St. 2	0.9	2.0	-1.1	0.7	0.2
St. 3	-	1.7	-	1.5	-
St. 4	3.3	2.6	0.7	2.0	1.3
St. 5	2.5	2.9	-0.4	2.5	0.0
St. 6	3.1	3.2	-0.1	2.9	0.2
St. 7	3.2	3.3	-0.1	1.2	2.0
St. 8	3.1		-	0.9	2.2
St. 9	2.9	3.3	-0.4	0.9	2.0
St. 10	2.9	1.8	1.1	0.7	2.2
St. 11	3.0	3.3	-0.2	2.6	0.4

※ 汽水基準値(0.05~3.0%)



Fig.2 北西潟湖の様子



Fig.3 St.3付近の様子

調査日時：2023年3月17日（金）10:00～11:30（満潮 8:49 潮位 120cm），天気：晴れ

満潮後の時間帯での調査。Fig.1に示す採水点St.1～St.11を対象に塩分濃度の測定を行った（St.3は潟湖が干上がっており測定不能）。塩分濃度の測定については前月までと同じ方法で行った（過去レポート参照）。それぞれの結果を2023.3月塩分濃度（%）としてTable.1に記載し、前回までの調査（2023.2月，2022.3月）結果と比較した。

北側潟湖の水量が少なく、北西潟湖では中央付近に浅瀬が出現していた（Fig.2）。また、最北端のSt.3も完全に干上がった状態であった（Fig.3）。塩分濃度は、水量の少なかったSt.2で先月を1.1%下回った。南側潟湖では、導流堤から中央付近は先月同様の水量を保っており、St.6，7の塩分濃度も、先月とほぼ同等の値を示した。昨年と比較すると、潟湖内（St.1～7）では、最も河口に近いSt.7と北部側のSt.4で、それぞれ2.0%、1.3%高い値を示した。

（沼尾和弥）